

一喝！！

日本義塾 新村紘宇二

22.4.26

1. 今、普天間の基地問題で鳩山坊ちゃん内閣は大揺れに揺れている。
2. マスコミもメディアも、御用評論家や御用学者も、言いたい放題のデタラメ三味の無能を晒している。
3. 普天間の基地問題に関し、適切な客観的論理展開を申述している者は一人もいない。
4. 要するに、普天間の基地問題は以下が真実なのである。
5. 日本は敗戦国なのである。[無条件降伏](#)をした、異議の唱えられない国なのである。
6. 日本はアメリカに占領されている国なのである。不動産侵奪(接收基地)の俣なのだ。
7. 上記5、6の基礎認識が誰にもない。恰も独立国であるかのように錯覚している。
8. 米軍の抑止力論をさかんに展開している『馬鹿』が多数いるが、この者達は、『馬鹿』を通りこした『痴呆』である。相対的にアメリカにはもうそんな力はない。
9. 日本はアメリカの『子分』なのである。特に[岸と佐藤](#)、[竹下と金丸](#)からは。
10. 日本の『親分』はアメリカであって、アメリカは日本の『兄貴分』でも『兄弟分』でもないのだ。五分だとか対等だとか、そんな『権衡』な感覚ではないのだ。
11. 日本はアメリカの『子分』なのだから、『子分』として『親分』であるアメリカに命を賭けて『親孝行』するのは当たり前なのである。
12. 普天間基地問題も上記の構造から理解すればそれで問題解決である。後は、子分である日本が、親分であるアメリカに、何時『穴を捲る』かだけなのだ。
13. オバマも、所詮は、リンカーンやケネディ以上の大統領ではない。アメリカの国を牛耳っているのは『産軍』であって、この『産軍』の闇の支配者は『[死の商人](#)』である。『死の商人』の中核は[ユダヤフリーメーソン組織](#)であることは論を俟たない。
14. つまり、米『産軍』にとって、もう日本の基地など『金儲け』にはならない無用の長物なのだ。『産軍』のやり方は『[マッチポンプ](#)』であって、[アルカイダ](#)に裏から金を渡し、表から『[テロとの戦い](#)』を標榜して、なれ合いで金になる武器弾薬を売り捌いているだけである。『産軍』の正体を知らずしては世界は何も見えない。
15. 鳩山は、前記13、14の視点が全くない、統治能力が『皆無』の政治屋なのである。然し、鳩山は小沢の傀儡であるから、小沢の『無能』を露呈してるだけの話である。
16. 私が、総理だったら、当然のように、アメリカに『穴を捲る』。もしアメリカが『刺客』をよこして、ケネディのように暗殺されるならそれも是非ないことである。
17. 確かに、日本はアメリカに惨敗した国である。占領されもした。だが『魂』まで売り渡したのではない。アメリカよ！何時までも占領政策を続けんじゃねえ！。

18. 普天間基地問題は、日本人の『矜持』の問題であって、日本人が日本人としての『矜持』を捨ててしまったのなら、むしろ、このままアメリカの占領政策の元で、アメリカの賞味期限の過ぎた『男妾／金丸のような陰間野郎／妾奉公』のまま、アメリカに縋り付いていけばいいのだ。『逆賊二階組』の売国奴のように。
 19. だが、日本人を舐めてるとアメリカは、とんでもない『墓穴』を掘るのだ。アメリカは既に『籬』が外れかかっている。もうアメリカの世界警察論など通用しない時代になっているのだ。日本がアメリカを見限れば世界は右へ倣えとなるのだ。
 20. その最たる証拠が『北朝鮮』問題である。アメリカが降伏確実の日本に、焼夷弾を投げ込んで一般市民を焼き殺したり、原爆を投下して一般市民を虐殺した通り、アメリカの為政者は『残酷』をもって世界に君臨してきたのである。
 21. そのアメリカの『残酷』なやり方が、北朝鮮にはない！もうアメリカには『残酷』をする『力学』がなくなってしまったのである。こんなだらしない『親分』には、もうなんの威厳も迫力も『ぶるもて』もないのだ。抑止力などは何もないのだ！。
 22. 鳩山以上の優柔不断のアメリカ、オバマは演説は立派だが、子分である日本の『痛み』(普天間基地問題)が分からない木偶の坊の『親分』なのだ。
 23. 散々のご苦勞をなさっている普天間の人達を『特別緊急避難』として、特別補助金／全額国庫負担で、住みたい所に住んでいただければいいのだ。ナポレオンやヒトラーがモスクワに侵攻した時、モスクワはもぬけの殻作戦で、敵の退路を絶ち、結果、ナポレオンもヒトラーも惨敗を喫したのである。
 24. 前記 23 と同じ作戦で、普天間の人達を、一時全員『緊急避難』させて、普天間をもぬけの殻にしてしまえばいいのだ。アメリカのエゴ丸出しの、日本を従属させるための『接収基地』(占領政策)を続けるなら、日本人も、インドのガンジーのように、『無抵抗の抵抗』をして、一人残らず、普天間から、人々が『移転』すればいいのである。ユダヤ人を見よ！故郷は永遠なのだ。日本人の政治屋共より『馬鹿』でないアメリカ人は、すぐ気がついて、沖縄から、日本から、占領政策基地を逐次撤退していくのである。そうして初めて『神聖日米同盟』は築かれていくのである。
 25. 日本義塾(新村)は、アメリカとの『神聖日米同盟』を高々と謳っている。それは、隣国中国の底知れぬ『覇権主義』『共産党一党独裁主義』が刻一刻と日本はおろか、アジア・アフリカにひしひしと迫っているからである。
 26. このような地政学からすれば、アメリカ・オバマの、中国寄りの『腰抜外交』は全くみてはられない不甲斐なさである。
 27. 先日、卑しくも日本の総理大臣である鳩山が、ワシントンで開かれた核サミットに行った時「日米首脳会談」？は、まるで『村八分』のような扱いで無視され、たった10分間、晚餐会で、隣の席に座らされて『基地問題は大丈夫か』と詰問され、隣の席に座らされただけで喜んでいる鳩山は、日本人の矜持を忘れた亡八である。
 28. 日本人は、**もっと、血の通った**、公正・公平・公益にそったやり方(例えば、じゃんけん・石拳)で、沖縄の基地問題を一刀両断に解決すべきなのだ。米軍基地を抱えていない都道府県の首長が集まって、じゃんけんで負けた都道府県に、沖縄米軍基地／普天間を移設すればよいのだ！2014年(グアム移転)迄は我慢するんだ。普天間は街のど真ん中にある。普天間の人達だけに、沖縄の人達だけに、基地を抱えてる人達だけに、その基地の『苦渋・苦節』を味わい続けさせるなど言語道断である。
- 畢竟、日本義塾(新村)と同じ事が言えない政治屋共には当選させない事である。!!